

# 令和2年度 海外の学校との交流状況

## 世界とつながる佐賀県青少年交流推進事業

No.	地域	学校名	開始年度	交流相手校	交流実績	頁
1	全羅南道	高志館	H25	全羅南道 羅州市 湖南園芸高等学校	2/1 オンライン交流 高志館 7名 湖南園芸 7名	5~6
2		白石高校 商業科 キャンパス	H25	全羅南道 順天市 青岩高校	-	-
3		佐賀商業	H26	全羅南道 宝城郡 筏橋商業高等学校	12/17 オンライン交流 佐賀商業 79名 筏橋商業 29名	7~8
4		武雄青陵中	H26	全羅南道 麗水市 麗水華陽中学校	-	-
5		神埼中	H28	全羅南道 靈岩郡 朗州中学校	ビデオレター送付	-
6		千代田中	H28	全羅南道 靈岩郡 三湖西中学校	ビデオレター送付	-
7	遼寧	嬉野	H25	遼寧省 遼陽市 第一中等職業技術専門学校	-	-
8	貴州	唐津西	H25	貴州 貴陽市 貴州師範大学附属中学	-	-
9	香港	附属中	H26	香港 聖公会林護紀念中学	2/25 オンライン交流 附属中 16名 林護中 24名	9~10
10		唐津東中	H25	香港 董玉娣中学	-	-

No.	地域	学校名	開始年度	交流相手校	交流実績	頁
11	台湾	唐津南	H27	台湾 新北市 新北市立三重高級商工職業学校	-	-
12		神埼清明	H27	台湾 新北市 新北市立鶯歌高級工商職業学校	-	-
13		太良	H28	台湾 台東県 国立成功商業水産職業学校	メッセージレター送付	-
14		鳥栖商業	H28	台湾 桃園市 桃園市立中壠商業高級中等学校	12/4 オンライン交流 鳥栖商業 10名 中壠商業 20名	11~12

## 東京オリパラホストタウン交流事業

No.	国	学校名	開始年度	交流相手校	交流実績	頁
1	オランダ	唐津西	-	オランダ アムステルフェーン市 Hermann Wesselink College	12/9、1/26、1/28 オンライン交流 唐津西 19名 HWC 19名	13~16



# 唐津西高校×オランダ HERMANN WESSELINK COLLEGE



## でオンライン交流を行いました♪

唐津西高校とオランダのヘアマン・ウェセリンク・カレッジは、2020 東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン事業の一環として、昨年度より交流をしてきました。本年度は新型コロナウイルスの流行のため、新たな試みとしてオンラインでの交流を行いました。本校より 19 名、オランダより 19 名の計 38 名が 3 日間のプログラムに参加し、親睦を深めました。

### ●事前学習：佐賀県国際課・国際交流員

#### マーテンさんによる講演会



オランダ出身の Maarten Rutte さんから、オランダの文化や産業、オランダの高校生の生活などについて講演をしていただきました。佐賀平野とオランダの景色が、実は似ているというお話には驚きました。質問も色々出て、オランダのことを知る良いきっかけとなりました。

### ●交流 1 日目：顔合わせ・自己紹介

ドキドキしながらの交流 1 日目。Zoom を通して同じグループのオランダの生徒さんと対面しました。英語を使いながら自己紹介や、佐賀や唐津の紹介をしました。オランダの生徒さんは新型コロナウイルスの影響で、学校が休校で自宅から参加してくれました。



はじめは、オランダの生徒さんと英語でやり取りするのに悪戦苦闘して、どうなることかと思いました。ですが、趣味の話などで少しずつ繋がっていくことができました！唐津くんちの話にも興味を持ってもらえて嬉しかったです。最後は、第 2・3 回交流での発表に向けた共通テーマをグループ毎に決めました。





## ●交流2日目：テーマについて意見交換

約一カ月ぶりの第2回交流会。はじめに、お互いの国の言葉を教えあって盛り上がりました。オランダ語の発音はなかなか難しい…！その後は、第1回の交流会で決めた共通テーマにおける両国の強みと課題について意見交換をしました。テーマは「食と健康」「スポーツ」「文化」「教育」「芸術とデザイン」「多文化共生」の5つで、それぞれの国の抱える課題を解決するアイデアをお互いの国の強みから考えました。



オランダは佐賀と同じように農業が盛んで、野菜をたくさん使った美味しそうな伝統料理があると知りました！



第1回交流の後、SNSを使って個別でやり取りをしていたので、2回目はスムーズにやり取りができて、楽しむことができました！



## ●交流3日目：プレゼンの全体発表



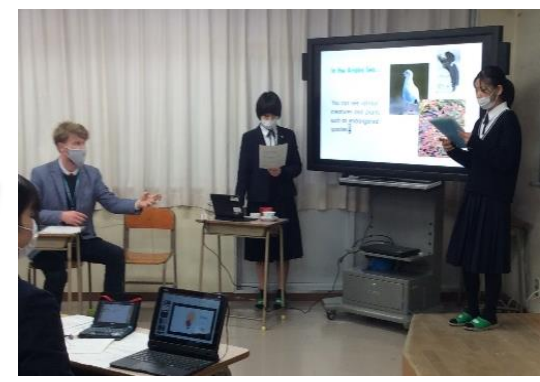
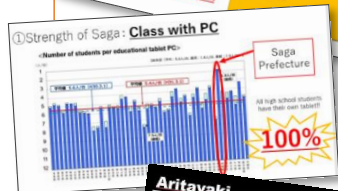
交流会最終日はテーマの中で「オランダ×佐賀」で出来る事について、各グループのアイデアを全体発表しました。両国の強みを生かした、面白い提案がたくさんありました！オランダの事だけでなく、私達の住んでいる佐賀や唐津について

改めて知る良い機会にもなりました。そして何より、直接会うことが

できない状況であってもオランダの高校生と、繋がる

ことができ、楽しかったし嬉しかったです！！

この繋がりを今後も大切にしていきたいです。



# 交流概要…唐津西高校

参加生徒：唐津西高校19名、HWC19名

交流形態：全体、グループ

使用機材：電子黒板、学習用PC、オーディオスプリッター、ビデオカメラ、Webカメラ

1日目	時間	内容
	17:00～	開会・両校先生挨拶
	17:10～	ブレイクアウトルーム① 自己紹介、トピック決め
	17:40～	ブレイクアウトルーム② トピックに関する情報交換
	18:00	閉会

2日目	時間	内容
	17:00～	開会
	17:05～	アイスブレイクゲーム
	17:10～	ブレイクアウトルーム① お互いの国・地域の強み・弱みの紹介
	17:40～	ブレイクアウトルーム② Q&A
	18:00	閉会

- ★交流内容の中で特によかったこと【アイスブレイクゲーム（2日目）】
  - お互いの国の挨拶や自己紹介などをそれぞれの母国語で教え合えたこと
- 【ブレイクアウトルーム・プレゼン】
  - 生徒同士だけで会話をするので、リラックスして話すことができた
  - オランダで日本フェスティバルがやっていることや、お米を食べている人がいることなど、文化や習慣について知ることができた
  - 佐賀や唐津のことを以前よりも知ることができ、魅力を再確認できた
- 【その他】
  - 数回交流する中で、少しずつ親しくなることができたし、英語も聞き取れるようになってきた
  - Instagramでお互いフォローして、オランダの気候や有名な観光地、家の周辺の風景などを教えてもらった

# 交流概要…唐津西高校

3日目

時間	内容
17:00~	開会
17:05~	発表 各グループの唐津西高、HWCの生徒が交互に発表 (途中Q&A含む)
18:00	閉会

## ★難しかったこと

- 日本の高校生とオランダの高校生との英語力の差
- アイコンタクトやジェスチャーを使って話すことが実際に対面して会話をする時より難しく感じた
- 時差がある中、情報のやり取りをすること

## ★工夫したこと

- チャットを利用するなど、伝える努力をしたこと
- 相手が話している時に、いつも以上に興味を持って聞くようにした
- 事前に聞くことを準備しておいたこと
- より伝わりやすいよう、話すスピードや声の大きさに気を付けた
- すぐに答えられないときは、「あとで説明するね」と言って、臨機応変に対応した
- 通じなかったときは、あとで英文をメールで送るなどした
- 写真を使用したり、短く分かりやすい英語を使ったこと

